

エネルギー診断 プロフェッショナル 認定の手引き

経験に応じて選べるふたつの認定について、専門性を持ち一定の実務経験のある技術者等（一次試験、二次試験（面接））をもって認定いたします。

インターネットによる試験・講習方式のため自宅等で認定試験を受けることが可能です。

エネルギー診断 プロフェッショナル

産業分野の総合的なエネルギー管理に関して、高度・専門的見地から診断指導を行う人材（一次試験、二次試験（面接））をもって認定いたします。

一次試験

令和8年

インターネット
試験

1月13～24日
より選択

二次試験 報告書審査
・面接審査

WEB
面接

4月上旬から
4月下旬を予定

お申し込みフォーム 

（申込受付期間）

令和7年9月1日（月）～12月5日（金）



お申し込みフォームがご利用いただけない場合は、
enapro.receipt@eccj.or.jp もしくは下記電話番号まで
お問い合わせ下さい。

問い合わせ先 エネルギー診断プロフェッショナル認定事務局

エネルギー診断 ビル実践 プロフェッショナル

ビルの省エネルギーに関して、専門性を持ち一定の実務経験のある人材（講習、面接審査）をもって認定いたします。

講習会

令和7年

WEB
講習

12月6～11日
のうちの4時間程度

報告書審査
・面接審査

WEB
面接

4月上旬から
4月下旬を予定

お申し込みフォーム 

（申込受付期間）

令和7年9月1日（月）～11月21日（金）



お申し込みフォームがご利用いただけない場合は、
blgpro@eccj.or.jp もしくは下記電話番号まで
お問い合わせ下さい。

03-5439-9770

認定制度創設の狙いと概要

本制度の趣旨・狙い

パリ協定の合意以降、我が国のエネルギー需給政策は、地球温暖化対策の積極的な取組みの中、徹底した省エネルギー社会の実現を目指しています。産業、業務部門においては、設備・機器の効率化の更なる推進やエネルギーマネジメントを通じたエネルギーの最適利用等による省エネルギーの取組みを一層加速させる必要があります。

このような背景の中、当センターは、エネルギー消費実態の調査・分析を行い、スマートできめ細やかに省エネルギーを推進する人材を発掘・育成する「エネルギー診断プロフェッショナル（以下、「診断プロ」という。）認定制度」を創設することにしました。当センターは、診断プロが、例えば、エネルギーソリューション・ビジネスの担い手となって、また社内の省エネルギーの取組みのリーダーとなって活躍するなど、我が国の省エネルギーを推進する中核となって活躍する人材の輩出を期待します。

「診断プロ」の役割と活躍分野

(1) 役割

工場やビル等のエネルギー消費に関するコンサルタントとして、省エネルギー診断のみならず、エネルギーマネジメントの仕組みや高効率設備の導入支援など、また、社内では、全社のエネルギー消費に関するPDCAの持続的改善を中心となって推進する役割を担うことができます。

(2) 活躍分野

①企業や公共施設等を対象に行うエネルギー診断サービス②エネルギー供給、ESCO、プラント・エンジニアリング、電気機器・計測機器メーカー、建設・設備工事などのエネルギー関連企業が行うエネルギーソリューション・ビジネス③全社の消費するエネルギーを統括管理する部署

「診断プロ」の認定取得のメリット

● 総合的なエネルギー診断能力の向上

「診断プロ」認定試験公式テキストの学習や診断報告書の作成を通して、総合的なエネルギー診断能力を高めることができます。

● ハイレベルな診断の証（あかし）

エネルギー管理の高度な専門性を有していることが認証されます。これにより社内のみならず、エネルギーソリューション・ビジネスにおいて、高い信頼を得ることができます。

● 公的資格としての位置付け

「診断プロ」は、「脱炭素技術等による工場・事業場の省CO2化加速事業（SHIFT事業）」において必要となる技術資格に該当します。

● 活躍の場の拡大

エネルギーソリューション・ビジネスなどで活躍の場が拡大します。例えば、「診断プロ」は当センターが全国の中小企業等を対象に実施している「省エネ診断」事業において、省エネ診断を実際に担当する「専門員」候補となります。

● 「診断プロ」ネットワークへの参画

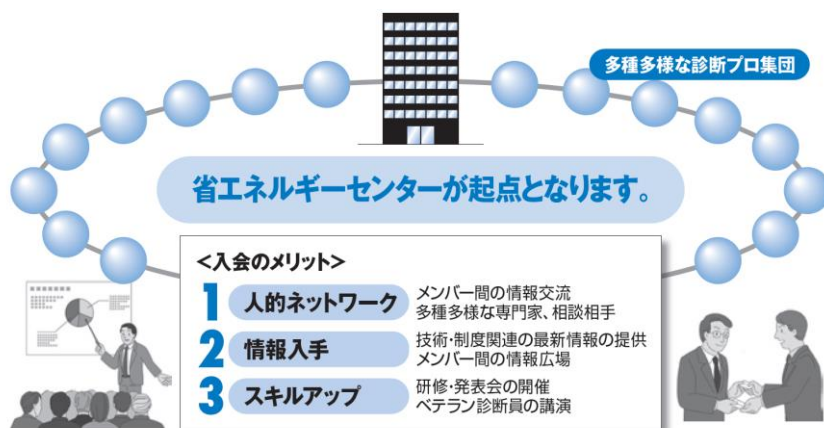
当センターが起点となり、「診断プロ」ネットワークを構築し、メンバー間の情報交換、省エネ制度・関連技術等の最新情報の提供、研修等のプログラムを実施しています。このネットワークの中で診断能力のスキルアップを効果的に図ることができます。

「診断プロ」取得の主な想定対象者

省エネコンサル、ESCO 事業者、
エネルギー関連設備メーカー、
エネルギー供給業、
BEMS アグリゲータ等の方

自社およびグループ企業内等で
エネルギー管理・省エネ活動を
推進する役割の方

個人・NPO・団体等で
省エネ診断を実施されている方や
当分野に興味のある方



資格	エネルギー診断 プロフェッショナル	エネルギー診断 プロフェッショナル（ビル実践）
資格の位置づけ	産業分野における総合的なエネルギー管理に関して、高度・専門的見地から診断指導・改善指導を行う専門人材を育成・発掘するため、「エネルギー診断プロフェッショナル」資格認定を実施します。 （対象：エネルギー管理士と同等以上の技術知識・経験を有する技術者等）	省エネルギーに関し、高度、専門的な見地から診断指導等を行う人材を認定する「エネルギー診断プロフェッショナル」資格に、ビルの実践に特化した資格認定を実施します。 （対象：ビルの省エネルギーについて、専門性を持ち一定の実務経験のある技術者等）
受験資格	学歴・経歴・性別・国籍など、資格制限は特に設けません。	ビルの省エネルギーに関する知識や実践方法について専門性を有し、かつ一定の実践経験を持つことを受験の資格要件とします。 【専門性】 次の資格のいずれかを有する者とします。 ① エネルギー管理士その他以下の資格 a 技術士（建築、電気電子、機械、衛生工学） b 建築設備士 c 電気主任技術者 d ボイラー技士（特級、一級） e 冷凍機械責任者（第一種、第二種） f 建築物環境衛生管理技術者 g 1級ビル設備管理技能士 h 設備設計一級建築士 ② ビルの省エネエキスパート検定合格者 ③ ①、②の資格と同等の専門性を有するとセンターが認めた者 【経験等】 建築物のエネルギー管理に関する経験等とは、次の①～⑤のいずれかの経験者等とします。 ① ビルの省エネルギー等に関する設計・診断・コンサルタントを行う業務を2年以上の実務経験 ② ビルの設備（電気・空調・給排水衛生設備等）の維持管理を行う業務を2年以上の実務経験 ③ ビルの運営管理に関して、維持管理業務を指示、監督を行う業務を2年以上の実務経験 ④ エネルギー管理士またはエネルギーの使用の合理化等に関する法律第9条第1項第一号に掲げる者の講習（「新規講習」という。）の受講修了者で①、②、③項の業務を1年以上の実務経験 ⑤ 学校教育法（昭和22年法律第26号）による大学（短期大学を除く）、若しくはこれと同等以上の教育施設であって、建築工学、電気工学、機械工学、化学工学のいずれかの科目を修めて卒業したことによる技術習得経験
受験料	1）一次試験：20,900円（消費税込） エネルギー診断プロフェッショナル認定試験公式テキストを含む。 2）二次試験：26,400円（消費税込）	1）40,700円（消費税込） エネルギー診断プロフェッショナル認定試験公式テキストを含む。
受験申込方法	インターネットにてお申込み 1）<u>診断プロのお申込み</u> https://www.shindan-pro.jp/examination/outline/ 2）<u>診断プロ（ビル実践）</u> https://www.eccj.or.jp/bldg-practice/index.html	
受験料支払方法	受験料は、以下の銀行口座へお振込みください。 銀行振込 銀行口座：みずほ銀行 第五集中支店 当座預金 口座番号：2651070 口座名義：一般財団法人 省エネルギーセンター ※注意事項 お振込後のキャンセルはできません。振込手数料はご負担願います。	

実施要領（概要）

エネルギー診断プロフェッショナル認定試験

◆ 一次試験【学科試験】

- (1) 申込期間：令和7年9月1日（月）～令和7年12月5日（金）
- (2) 試験日時：下記の日程から試験日を選択

・令和8年1月13日（火）
14日（水）
15日（木）
16日（金）
17日（土）
20日（火）
21日（水）
22日（木）
23日（金）
24日（土）

いずれの日も次の時間帯で実施します。

課目Ⅰ／10:00～11:30 **課目Ⅱ／13:00～14:30**

※課目Ⅰと課目Ⅱを別々の日で受験することはできません。

※受験の免除

課目Ⅰは、Ⅰ－AとⅠ－Bに分かれています。

エネルギー管理免状取得者は、Ⅰ－Aの受験が免除されます。

- (3) 試験方法：自宅や勤務先のパソコンでインターネットへ接続して実施する試験方式

- (4) 試験科目と時間配分

試験課目Ⅰ 基礎知識〔省エネ、脱炭素〕 (90分)

試験課目Ⅱ 課題抽出能力及び解決能力(筆記方式) (90分)

- (5) 合格発表：令和8年2月6日（金）

◆ 二次試験【診断報告書審査と面接】

- (1) 申込期間：令和8年2月9日（月）～令和8年2月19日（木）
- (2) 診断報告書提出：対象者には別途連絡
- (3) 面接期間：令和8年4月上旬～4月下旬
- (4) 試験方法：オンライン会議ツールを使用したWEB 個人面接（30分程度）
- (5) 合格発表：令和8年6月1日（月）

- ◆ 認定登録 合格された方は、期限内に6,600円（消費税込）で認定登録を行え、同時に診断プロ倶楽部に入会となります。（登録認定証及び認定カードの発行）詳細は合格者に別途ご案内します。合格者の認定登録期間は5年間です。

エネルギー診断プロフェッショナル（ビル実践）認定試験

- ◆ 講習会（※ 一次試験【学科試験】は行わず、前記資格対象者に講習会を行います。）

- (1) 申込期間：令和7年9月1日（月）～令和7年11月21日（金）
- (2) 講習日時：オンライン会議ツールを使用したWEB講習
令和7年12月 6日（土）～令和7年12月 11日（木）の期間中の4時間程度
- (3) 講習内容：ビルの省エネ診断の進め方と省エネ診断報告書の作成

◆ 診断報告書審査と面接審査

- (1) 診断報告書提出：対象者には課題等を別途連絡
- (2) 面接期間：令和8年4月上旬～4月下旬
- (3) 試験方法：オンライン会議ツールを使用したWEB個人面接（20分程度）
- (4) 合格発表：令和8年6月1日（月）

- ◆ 認定登録 合格された方は、期限内に6,600円（消費税込）で認定登録を行え、同時に診断プロ倶楽部に入会となります。（登録認定証及び認定カードの発行）詳細は合格者に別途ご案内します。合格者の認定登録期間は5年間です。

【注意事項】

- ・診断報告書の作成にあたっては、データ入力により診断に必要な数値を自動計算する機能を有する等、その作成を支援するために設計されたツールを使用することはできません。
- ・上記のツールの使用が疑われる場合、当センターのエネルギー診断プロフェッショナル事務局は上記ツールの作成部門と受験者情報及び作成された診断報告書案等について共有します。当該ツールの使用が明白であると判断された場合、試験結果の無効化等、必要な措置を講じることとします。

